

2021年3月1日

矢崎総業株式会社

「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター2021」を受賞 特許出願の「成功率」で高い評価

矢崎総業株式会社(本社:東京都港区、社長:矢崎 信二)は、クラリベイト・アナリティクス社(本社:米国フィラデルフィア、日本オフィス:東京都港区)による「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター 2021」を受賞しました。

「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター」について

本賞は、世界的な情報サービス企業であるクラリベイト・アナリティクス社が保有する特許データを基に、知財・特許動向を分析し、「特許数」、「成功率」、「グローバル性」、「引用における特許の影響力」から成る4つの軸に基づいてイノベーションを評価し、世界の革新的企業・機関、上位100社を選出したものです。2011年から毎年発表され、今年で10回目となります。

詳細はクラリベイト・アナリティクスのプレスリリースをご覧ください。

https://clarivate.com/ja/news/top100_2021_news_release/

選出された理由

矢崎総業は、4つの評価軸のうち、直近5年間で公開された特許出願と登録された特許の割合から算出する「成功率」が評価されました。

取締役 先行技術開発室長 神田 政博のコメント

当社の知的財産に関する戦略的な取り組みが評価され、3度目の受賞に繋がったと考えています。

近年、自動車産業をはじめとしたあらゆる産業で、技術革新の機運が高まっています。これからは、既存事業の領域を超えた新しい領域での共同研究や、産官学連携が重要と捉えています。イノベーションを加速し新たな価値を創出するために、当社のグローバルネットワークを活かした、知的財産活動を推進してまいります。



右:クラリベイト・アナリティクス・ジャパン(株)
代表取締役 櫻井 諭様

左:当社 取締役 先行技術開発室長 神田 政博

以上